

日本语检定协会授权独家真题使用

J.TEST

实用日本语检定考试 全真题精解及模拟 ——A-D级读解试题

崔崟 沙欢 编著

最权威最实用的J.TEST考试辅导用书
历年试题全真再现,真题精解重磅出炉



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

日语语检定协会授权独家真题使用

J.TEST

实用日语检定考试 全真题精解及模拟

——A—D级读解试题

崔崑 沙欢 编著



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

图书在版编目 (CIP) 数据

J.TEST实用日本語检定考试全真题精解及模拟. A~D级读解试题
/ 崔崑, 沙欢编著. —北京: 北京语言大学出版社, 2009. 8
ISBN 978-7-5619-2405-1

I. J… II. ①崔…②沙… III. 日语—水平考试—解题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2009) 第144226号

书 名: J.TEST 实用日本語检定考试全真题精解及模拟——A—D 级读解试题
责任印制: 陈 辉

出版发行: 北京语言大学出版社

社 址: 北京市海淀区学院路 15 号 邮政编码: 100083

网 址: www.blcup.com

电 话: 发行部 82303648 / 3591 / 3651

编辑部 82303393

读者服务部 82303653 / 3908

网上订购电话 82303668

客户服务信箱 service@blcup.net

印 刷: 北京画中国画印刷有限公司

经 销: 全国新华书店

版 次: 2009 年 9 月第 1 版 2009 年 9 月第 1 次印刷

开 本: 787 毫米 × 1092 毫米 1/16 印张: 15.5

字 数: 326 千字

书 号: ISBN 978-7-5619-2405-1 / H369.6

定 价: 28.80 元

凡有印装质量问题, 本社负责调换。电话: 82303590

前言

J.TEST 实用日本语检定考试自 2003 年首次在中国大陆开考以来, 因其特色显著——注重测试考生的日语实际应用能力——在短时间内得以快速发展, 参考人数逐年增加, 知名度迅速提升。2007 年 8 月 J.TEST 获得了中国劳动和社会保障部的正式认证, 更加充分体现了该项考试的可信度和权威性。

在此背景下, 为满足考生对 J.TEST 考试辅导用书的强烈需求, 在充分了解考生备考实际需要的基础上, 我们精心策划和编写了一系列 J.TEST 实用日本语检定考试辅导用书。第一批推出《J.TEST 实用日本语检定考试全真题精解及模拟》系列, 共四本。包括 A-D 级读解试题、A-D 级听力试题、E-F 级读解试题和 E-F 级听力试题。

本书的特点:

一、本书获得日本语检定协会的独家授权, 编写过程中充分选取真题精粹。

北京语言大学出版社不但取得了 2006 年~2008 年《J.TEST 实用日本语检定考试真题集》的独家出版发行权, 更取得了在相应辅导材料中充分使用日方历年真题的权利。这样, 我们在真题使用方面就能够选取最具有代表性的、出现频率最高的真题加以解析, 使考生花费最少的时间、以最高的效率掌握考试精髓。

二、聘请最优秀的日语考试类图书作者团队重磅打造。

我们特邀的作者团队在日语考试类辅导用书的编写领域成绩斐然, 由他们编著的日语考试相关辅导用书深受读者的喜爱和好评, 在销售排行榜上长期名列前茅。这套《J.TEST 实用日本语检定考试全真题精解及模拟》系列是这支优秀团队在对历年的真题进行了深入分析和精心挑选的基础上, 历时三年精心打造的。书中的解析部分和 J.TEST 事務局无关, 由北京语言大学出版社负责。如有任何疑问, 请向北京语言大学出版社咨询。

三、提供 J.TEST 考试概况、高度仿真的模拟试题, 真正实现与考试的零距离接触。

本书开篇即对 J.TEST 考试的总体情况做了细致的介绍, 即便从未接触过 J.TEST

考试的读者也能在最短的时间内和该项考试零距离接触。

此外，本书注重讲与练的有机结合，在对极具代表性的真题进行细致入微的解析的基础上，列举大量例句和相关词汇用语，为考生的知识储备和拓展延伸提供语言素材，帮助考生做到融会贯通，对同类考题举一反三。在考前备战演练及全真模拟环节中，考生可以通过模拟试题进行自我检测，体验考场实战，做好考前冲刺。

本书的使用方法：

- 一、首先，在进入精选真题环节之前，通过阅读“J.TEST 考试概况”来快速了解和熟悉 J.TEST 考试的基本情况和各项要求，做到知己知彼；
- 二、同时仔细阅读“读解试题要点及高分法宝”中对 J.TEST 考试读解试题的主要题型、考查重点以及备战技巧的详细分析和指导；
- 三、本书“精选历年全真题及全真题详解”包含了两个部分：“精选全真题”和“全真题详解”。考生可将真题内容作为练习，以深入体会 J.TEST 考试的题型和特点，并认真对照真题详解部分的解析、例句、译文来进行自我检测和提高，以加深对考点的理解和把握；
- 四、“考前备战演练及全真模拟”是为考生进行自我训练和考前冲刺精心设置的。其中“备战演练”按照精选真题的题型和数量准备了充足的习题，供考生巩固和演练；“全真模拟”则是完全依照真题的模式制作的考题，以求考生在考场上更加充满信心，得心应手；
- 五、“答案”涵盖了书中所有试题的答案，便于考生快速查阅和自我评估。

我们真诚地希望通过本书的学习，考生能够在考前做好充分准备，并在最短的时间内提高自己的日语整体实力，顺利通过考试。

北京语言大学出版社

目录

一、J.TEST考试概况	1
二、读解试题要点及高分法宝	8
三、精选历年全真题及全真题详解	14
1. 精选全真题	14
2. 全真题详解	64
四、考前备战演练及全真模拟	146
1. 备战演练	146
2. 全真模拟	179
模拟试题 1	179
模拟试题 2	191
模拟试题 3	203
模拟试题 4	214
五、答案	226
1. 精选全真题	226
2. 备战演练	231
3. 全真模拟	235

一、J.TEST考试概况

(一) 了解 J.TEST

J. TEST 实用日本语检定考试正式在中国大陆开考以来, 从一个默默无闻的考试发展成一个在业界内有着相当知名度, 被诸多日本著名企业 (其中不乏世界 500 强企业) 所接受的职业日语考试。由于 J. TEST 考试的宗旨是为企业提供日语人才, 因此, 对希望就职的各方人士提供了许多的帮助, 也被称为“日语托业考试”。

2007 年 8 月, J. TEST 考试获得我国国家劳动和社会保障部的正式认证 (劳引字 [2007] 002), 这充分体现和提高了 J. TEST 考试的可信度和权威性。

J. TEST 考试还为中国人力资源服务行业的旗舰企业——上海市对外服务有限公司提供日语人才, J. TEST 考试成绩达 C 级以上者, 即可优先登录上海市对外服务有限公司的人才库, 并可优先得到向用人单位推荐的机会, 为 J. TEST 考生搭建了新的就业平台。

(二) 考试内容

J. TEST 考试注重实际应用能力的测试, 考卷中大量采用当今日本社会的报刊、杂志以及商务活动中常用的文章和图表, 以期对考生日语的综合理解能力和实际应用能力进行客观的鉴定。J. TEST 考试分为两个级别, A-D 级和 E-F 级。

A-D 级考试内容:

◆ A-D 级考试听力部分约 45 分钟; 读解部分约 80 分钟。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 描写问题 | 5. 文法词汇问题 |
| 2. 应答问题 | 6. 读解问题 |
| 3. 会话问题 | 7. 汉字问题 |
| 4. 说明问题 | 8. 记述问题 |



E-F 级考试内容：

◆ E-F 级考试听力部分约 30 分钟；读解部分约 70 分钟。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 照片问题 | 5. 文法词汇问题 |
| 2. 应答问题 | 6. 读解问题 |
| 3. 会话问题 | 7. 汉字问题 |
| 4. 说明问题 | 8. 记述问题 |

(三) 评分标准

◆ **A-D 级的分数**

满分为 1000 分（听力部分 500 分，读解部分 500 分）。成绩为 500 分以上者可获得认定证书（见后），J.TEST 考试机构根据考分来判定考生日语的实际应用能力级别。所有考生都会收到一份证明日语应用能力的考试“成绩表”（见后），对成绩达标者发放相应级别的证书。

◆ **A-D 级的评分标准**

1000 分为满分

930 分（特 A 级）——能适应高难度的日语翻译

900 分（A 级）——能适应中等日语翻译

850 分（准 A 级）——能适应基础日语翻译

800 分（B 级）——能适应在日本工作

700 分（准 B 级）——能适应去日本出差，或进入日本大学读书

600 分（C 级）——能适应去日本出差和从事简单工作

500 分（D 级）——懂简单日语

（不满 500 分不合格，不进行认定）

注：成绩为 650 分前者相当于日语能力 1 级程度。

成绩为 550 分前者相当于日语能力 2 级程度。

◆ **E-F 级的分数**

满分为 500 分（听力部分 200 分，读解部分 300 分）。成绩为 250 分以上者可获得认定证书，J.TEST 考试机构根据考分来判定考生日语的实际应用能力级别。所有考生都会收到一份证明日语应用能力的考试“成绩表”，对成绩达标者发放相应级别的证书。



◆ E-F 级的评分标准

500 分为满分

350 分 (E 级) —完成初级日语 / 去日本旅行的简单会话 (相当于日语能力 3 级程度)

250 分 (F 级) —完成初级前期日语 (相当于日语能力 4 级程度)
(不满 250 分不合格, 不进行认定)

(四) 考试特点

1. 权威性

2007 年 8 月 J. TEST 获得我国国家劳动和社会保障部的正式认证 (劳引字 [2007] 002), 标志着 J. TEST 考试获得了中国政府的正式认可, 为广大日语学习者、爱好者提供了一项更具权威性的考试。国家劳动和社会保障部职业技能鉴定中心的官方网站开通了认证和成绩查询服务, 充分体现和提高了 J. TEST 考试的可信度和权威性。

2. 科学性

学习一门外语, 其目的有两个, 一是研究, 二就是应用。从目前国际上学习外语的趋势来看, 更注重的是培养语言的的实际应用能力。J. TEST 考试顺应了这种实用主义潮流。在考题的结构、内容以及形式上更注重判断考生的实际应用能力, 努力让考生在最合理的时间里得到最科学的评价。J. TEST 考试分中高级 (A-D 级) 及初级 (E-F 级) 两种考卷。每个级别都有相应的评价, 给考生和企业以科学、公正的参考。

3. 独特性

J. TEST 的基本思路是以实际应用能力为重。因此, 出题结构上加重了听力部分的比例 (约达总分的 50%)。与此同时, 在日本文化、时事新闻及图表分析方面也对考生有相当的要求。

4. 革新性

J. TEST 考试崇尚高标准、人性化, 为了适应时代飞速发展的形势, 更科学、更准确地判断考生的日语实际运用能力, 体现其独特性, 在考试的频次、题型的设置、内容的增减等方面不断地推陈出新。如在 2008 年的考试中改变了 E-F 级考试的题型, 由完全单纯的选择题改变为选择题与主观题相结合的考试形式等。这些变化使得 J. TEST 考试能够更真实地反映考生的日语应用水平; 同时也更好地满足了日语学习者自我检测与自我提高的需求, 使得准备出国和就职的考生凭借 J. TEST 考试交上一份有分量的答卷, 增加成功的机会与筹码。



5. 人性化

J.TEST 考试完毕后考生只需交上答题卡，考卷可以带回，供日后参考学习（团体考试除外）。阅卷后，除了成绩单、证书外，还向每位考生提供差异表（见后），差异表中清晰地表明了考生的不足之处，便于考生自我鉴定，明确努力方向。J.TEST 考试机构还向考生提供手机短信提醒业务。考生只需在 J.TEST 官方网站上登录注册即可获得免费的考前提醒和成绩公布提醒服务。此外，强化了企业团体考试的对应机制，针对日资企业对日语人才需求的不断扩大，J.TEST 考试为此专门开发了企业团体考试对应机制，考试后两周内即可为企业提供考生的成绩，以供企业参考，为广大 J.TEST 考生开通了就业的方便之门。

（五）最新变更

从 2009 年 5 月份（第 84 回）起，J.TEST 考试进行了如下变更。

1. J.TEST 考试先进行读解相关测试，后进行听力测试。
2. 对答题卡版面进行了调整，客观题与主观题的解答置于同一页面上（主观题的答案由写在背面改为写在正面）。

3. 主观题形式做如下变更：

截止到第 83 回考试：

「3 つの単語を使って一つの文章を作りなさい。単語の順序は変えてはいけません。」

< 1 道 2 まっすぐ 3 郵便局 >

第 84 回考试（含第 84 回）开始：

「次の会話を完成させなさい。3 つの単語を使って 1 つか 2 つの文章を作りなさい。3 つの単語の順序を変えてはいけません。3 つ以上の文章を作ってははいけません。」

A: すみません。山下駅はどこですか。

B: < 道 まっすぐ 郵便局 >

A: どうもありがとうございます。

正确答案例解

この道をまっすぐ行くと郵便局があります。その角を右に曲がると山下駅が見えます。

不正确答案例

この道をまっすぐ行くと郵便局があります。

* 由于该解答未能明确【山下駅】在哪里，故判定为不正确答案。即考生所作解答（造句）必须符合上下文会话文脉。



J.TEST 実用日本語検定成績表

 SCORE REPORT
 TEST OF PRACTICAL JAPANESE(J.TEST)

J.TEST 実用日本語検定の成績を次の通り通知します。
 Your Score of the TEST OF PRACTICAL JAPANESE (J.TEST) are listed as follows.

級 Level	実施年月 Year, Month	受験番号 Application Number
C	2004. 11	12345678

氏名 Name	性別 Sex	生年月日 Date of Birth	国/地域 Country or Region
王小红	女	1981. 04. 22	中国

聴解力試験 Listening					読解・記述試験 Reading-Writing					総合点 Total Score
I	II	IV	IV	I ~ IV	I	II	III	IV	I ~ IV	
35 /50	100 /150	120 /150	90 /150	345 /500	115 /200	72 /120	88 /120	21 /60	296 /500	641 /1000

日本語検定協会/J.TEST事務局
 (実用日本語検定運営委員会)

Test of Practical Japanese (J.TEST) Association, Japan



本試験 (A-Dレベル試験) の各レベルの認定基準は以下の通りです。

レベル/級	得点	評価説明
Special A : 特A級	930点 ~ 1000点	・日本語通訳者上級レベル 高度な日本語の通訳ができる
A : A級	900点 ~ 929点	・日本語通訳者レベル 一般的な日本語の通訳ができる
Pre-A : 準A級	850点 ~ 899点	・上級レベル (日本の大学卒業レベル) 基礎的な日本語の通訳ができる
B : B級	800点 ~ 849点	・準上級レベル 日本で長期間仕事ができる
Pre-B : 準B級	700点 ~ 799点	・中上級レベル (日本の大学入学レベル) 日本へ出張して仕事ができる
C : C級	600点 ~ 699点	・中級レベル 日本へ出張して簡単な仕事ができる
D : D級	500点 ~ 599点	・準中級レベル 簡単な日本語ができる
— : 認定なし	0点 ~ 499点	・初級レベル



個人成績表

実施日: 2008/05/18

(番号昇順)

78-02-00

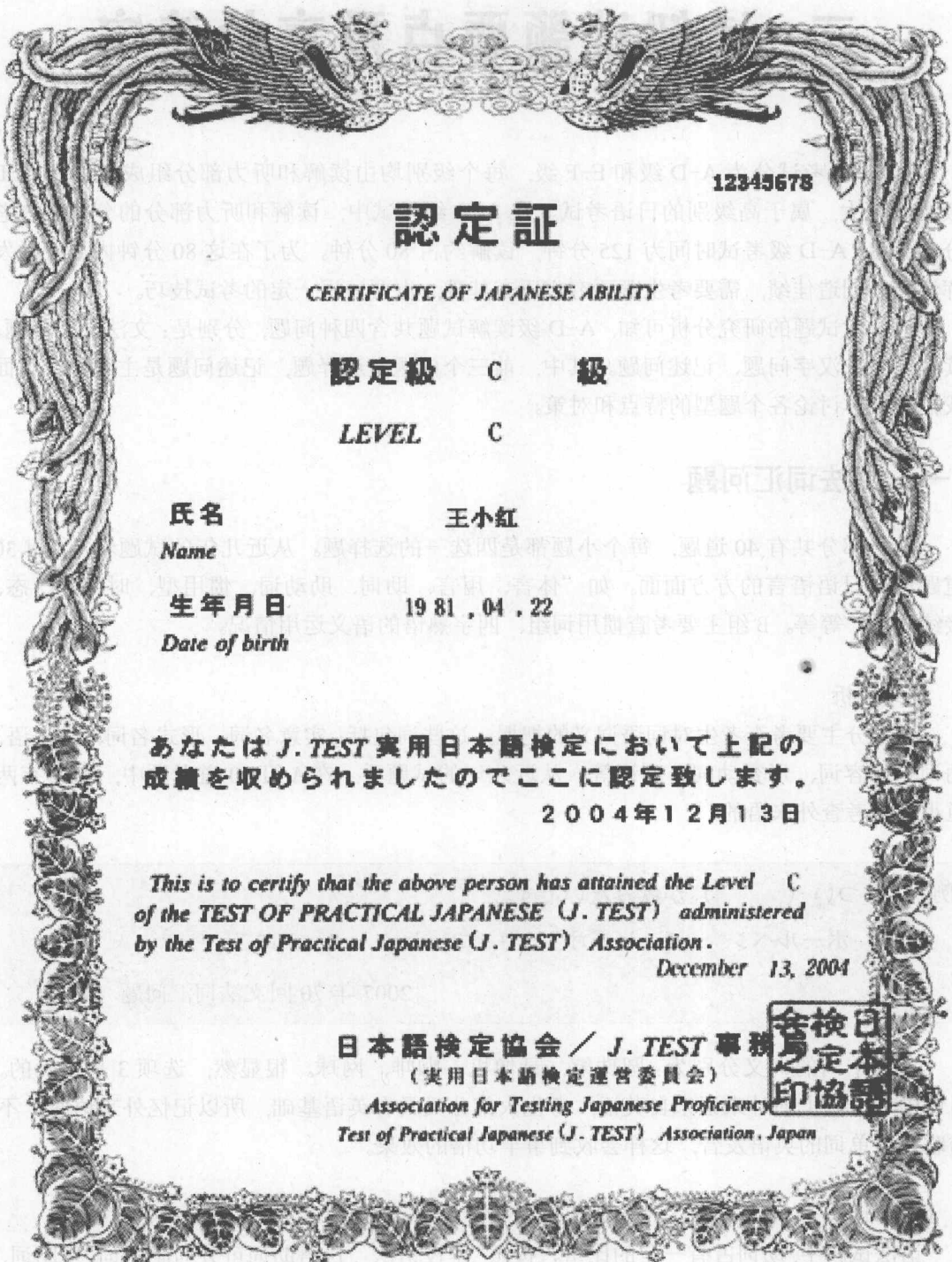
78回J-TEST (EF)

標準偏差: 82.53 平均点: 290.01 問題数: 100 合計点数: 500 受験人数: 5764 加重点: 0

番号 12345678		氏 名		得点 307	偏差値 52.06	順位 2486	選択試験総合順位								
問番	分野	解答	正解	正答率	採点	配点	得点	問番	分野	解答	正解	正答率	採点	配点	得点
1	1	3	2	62.2	x	5	0	51	5	4	4	65.0	o	5	5
2	1	1	1	60.0	o	5	5	52	5	3	3	63.5	o	5	5
3	1	3	3	93.1	o	5	5	53	5	1	1	73.4	o	5	5
4	1	1	1	66.7	o	5	5	54	5	4	4	49.7	o	5	5
5	1	1	3	61.7	x	5	0	55	5	3	1	49.5	x	5	0
6	2	2	2	60.3	o	5	5	56	5	2	2	54.3	o	5	5
7	2	1	1	83.7	o	5	5	57	5	4	4	31.3	o	5	5
8	2	2	2	70.6	o	5	5	58	5	1	4	47.0	x	5	0
9	2	1	3	56.9	x	5	0	59	5	4	2	51.1	x	5	0
10	2	2	2	62.0	o	5	5	60	5	1	1	59.2	o	5	5
11	2	2	2	59.8	o	5	5	61	5	1	1	75.8	o	5	5
12	2	3	3	62.1	o	5	5	62	5	4	3	56.4	x	5	0
13	2	3	3	38.2	o	5	5	63	5	2	3	47.4	x	5	0
14	2	3	2	51.6	x	5	0	64	5	1	3	34.8	x	5	0
15	2	1	2	39.2	x	5	0	65	6	3	3	96.3	o	6	6
16	2	3	1	44.9	x	5	0	66	6	3	3	92.9	o	6	6
17	2	2	3	45.5	x	5	0	67	6	3	3	86.8	o	6	6
18	2	3	2	28.5	x	5	0	68	6	3	3	66.6	o	6	6
19	2	2	3	47.2	x	5	0	69	6	4	4	72.9	o	6	6
20	2	2	2	53.4	o	5	5	70	6	2	2	81.4	o	6	6
21	3	1	2	62.2	x	5	0	71	6	4	4	84.5	o	6	6
22	3	3	1	50.9	x	5	0	72	6	3	3	77.9	o	6	6
23	3	3	3	63.7	o	5	5	73	6	2	2	62.7	o	6	6
24	3	2	2	51.7	o	5	5	74	6	3	3	85.5	o	6	6
25	3	1	3	39.9	x	5	0	75	6	1	1	49.0	o	6	6
26	3	4	4	37.3	o	5	5	76	6	1	3	75.3	x	6	0
27	3	2	2	40.8	o	5	5	77	7	2	2	90.7	o	4	4
28	3	3	1	23.3	x	5	0	78	7	2	2	71.8	o	4	4
29	3	2	3	28.2	x	5	0	79	7	1	1	94.4	o	4	4
30	3	3	2	34.7	x	5	0	80	7	2	2	85.1	o	4	4
31	4	4	2	45.3	x	5	0	81	7	4	4	93.9	o	4	4
32	4	1	3	60.8	x	5	0	82	7	3	3	89.6	o	4	4
33	4	3	3	27.2	o	5	5	83	7	1	1	77.9	o	4	4
34	4	4	3	52.5	x	5	0	84	7	2	2	86.3	o	4	4
35	4	3	4	22.8	x	5	0	85	7	4	4	91.0	o	4	4
36	4	1	3	43.9	x	5	0	86	7	4	4	77.1	o	4	4
37	4	2	1	40.7	x	5	0	87	7	4	4	73.1	o	4	4
38	4	1	3	25.1	x	5	0	88	7	4	4	52.6	x	4	4
39	4	3	4	36.2	x	5	0	89	7	1	4	23.9	x	4	0
40	4	3	4	31.6	x	5	0	90	7	4	4	54.5	o	4	4
41	5	4	4	91.5	o	5	5	91	7	4	4	64.4	o	4	4
42	5	1	1	93.1	o	5	5	92	7	1	1	20.0	x	4	0
43	5	2	2	45.3	o	5	5	93	7	4	4	57.0	o	4	4
44	5	4	4	73.3	o	5	5	94	7	4	4	73.5	o	4	4
45	5	2	2	79.4	o	5	5	95	8	6	4	70.7	o	6	6
46	5	1	1	63.5	o	5	5	96	8	0	4	40.4	x	6	0
47	5	1	2	54.8	x	5	0	97	8	0	4	9.4	x	6	0
48	5	1	1	77.4	o	5	5	98	8	6	4	62.6	o	6	6
49	5	4	4	68.4	o	5	5	99	8	0	4	43.3	x	6	0
50	5	3	3	67.2	o	5	5	100	8	0	4	27.3	x	6	0

分野名称	配点	得点	得点率	分野名称	配点	得点	得点率
1 I 写真問題	25	15	60.0%	6 VI 読解問題	72	66	91.7%
2 II 応答問題	75	40	53.3%	7 VII 漢字問題	72	64	88.9%
3 III 会話問題	50	20	40.0%	8 VIII 記述問題	36	12	33.3%
4 IV 説明問題	50	5	10.0%	9 -----	0		
5 V 文法語彙問題	120	85	70.8%	10 -----	0		

◆注意◆
「氏名欄」には受験番号が書かれています。
? = マークが複数ある。消し方が悪くて
マークが複数あると判断される。
* = マークがない。マークが薄すぎる。



12345678

認定証

CERTIFICATE OF JAPANESE ABILITY

認定級 C 級

LEVEL C

氏名

王小紅

Name

生年月日

19 81 , 04 , 22

Date of birth

あなたは J. TEST 実用日本語検定において上記の
成績を収められましたのでここに認定致します。

2004年12月13日

This is to certify that the above person has attained the Level C
of the TEST OF PRACTICAL JAPANESE (J. TEST) administered
by the Test of Practical Japanese (J. TEST) Association.

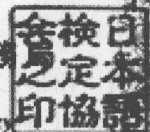
December 13, 2004

日本語検定協会 / J. TEST 事務

(実用日本語検定運営委員会)

Association for Testing Japanese Proficiency

Test of Practical Japanese (J. TEST) Association, Japan



二、读解试题要点及高分法宝

J. TEST 考试分为 A-D 级和 E-F 级, 每个级别均由读解和听力部分组成。其中 A-D 级难度较大, 属于高级别的日语考试。在 A-D 级考试中, 读解和听力部分的分值各占总分的 50%。A-D 级考试时间为 125 分钟, 读解约占 80 分钟。为了在这 80 分钟内更好地发挥潜能、创造佳绩, 需要考生既要夯实语言基础, 也要运用一定的考试技巧。

通过对试题的研究分析可知, A-D 级读解试题共含四种问题, 分别是: 文法词汇问题、读解问题、汉字问题、记述问题。其中, 前三个问题是选择题, 记述问题是主观题。下面我们将具体讨论各个题型的特点和对策。

(一) 文法词汇问题

这一部分共有 40 道题, 每个小题都是四选一的选择题。从近几年的试题看, A 组 30 道题涉及日语语言的方方面面。如“体言、用言、助词、助动词、惯用型、时、体、态、接续关系”等等。B 组主要考查惯用词组、四字熟语的语义运用情况。

1. 词义辨析

这部分主要考查考生对词语词义的把握。这些词包括: 实意名词、形式名词、外来语、动词、形容词、形容动词、副词等。从近几年的试题看, 在 A 组 30 道考题中, 通常有两道小题是考查外来语的。

例 1 あつい () が飲みたいです。

1 ボールペン 2 ビデオ 3 コーヒー 4 テニス

[2007 年 70 回文法词汇问题 (72)]

这四个词的词义分别为: 圆珠笔、录像机、咖啡、网球。很显然, 选项 3 是正确的。日语中 80% 以上的外来语来自英语, 考生大部分又具有英语基础, 所以记忆外来语时, 不妨联系该单词的英语发音, 这样会收到事半功倍的效果。

2. 助词

语法试题中, 助词占有一定的比重。按照“学校语法”, 日语助词可分为副助词、格助词、接续助词、终助词等四类。



例2 名古屋駅でともだち（ ）会いました。

- 1 を 2 で 3 へ 4 に

[2007年74回文法词汇问题(74)]

正确选项是4。助词「に」表示动作、作用的对象。

3. 助动词、补助动词与时·体·态

用言有活用功能，而活用是靠助动词和补助动词来实现的。主要表现有“时”（如：助动词「た」表示过去时）、“体”（如：「～て+補助動詞いる、ある、みる、おく」等）、“态”（如：后续助动词「れる、られる、せる、させる」等）。分析历年试题可知，不少测试点设在“时·体·态”上。

例3 きのう検査を受けたのだが、込んでいて、結果が（ ）まで1時間もかかった。

- 1 出る 2 出た 3 出ない 4 出ている

[2006年68回文法词汇问题(76)]

本题的正确选项是1。副助词「まで」与时间名词「前」一样，前接动词时要用现在时。

(二) 读解问题

读解（也称阅读理解）测试应试者阅读文章的理解能力，即从篇章的角度测试应试者的语言综合运用能力、理解能力及掌握语言的熟练程度。A-D级读解部分由7~8篇文章构成。从内容上看，涉及到日本的各个领域，如政治、经济、社会、文化、教育、体育、科学、技术、风俗、人情、历史、地理等。常见问题有：①填入(A)(B)处最恰当的词是哪一个？②下列四个选项中哪一个与文章内容相符合？③就文中一些细节进行提问等等。

1. 读解题的要求一般是：

- (1) 理解文章的中心和大意。
- (2) 掌握用以阐述文章中心思想的事实和有关细节。
- (3) 依据文章中的信息进行判断和推测。
- (4) 领会文章作者的观点和意图。

2. 测试点：

- | | |
|---------------|-----------------|
| (1) 指示代词的指代内容 | (4) 文章逻辑关系的来龙去脉 |
| (2) 重点词句 | (5) 对文章细节的把握 |
| (3) 文章的大意、主旨 | (6) 辨析语法 |



(三) 汉字问题

这部分由 A、B 两组试题构成。A 组是从四个选项中选出符合题意的汉字的正确写法。答题时要特别注意中日同形字的细微差异。B 组是正确写出题干中汉字的读音。日语汉字读音规律之复杂一直是日语学习的难点，现归纳总结如下。

1. 日语汉字的读音种类

中日文化交流源远流长，日语中使用的汉字是公元 3 世纪前后由中国传入日本的。1981 年日本政府规定现行日语汉字为 1945 个（常用汉字）。据调查，当今日本新闻媒体中所使用的汉字（異なり字数）约为 3200 字。从发音规律来看，日语汉字可分为两类：

- (1) 采用近似中国发音的读音方法，就是所谓的音读。
- (2) 采用日本固有的读音方法，这就是训读。

音读：	ケン	カ	メン	リョ	スウ
	犬	花	綿	旅	数
训读：	いぬ	はな	わた	たび	かず

但是，并不是每个汉字都有一个音读和一个训读的。既有只念音读的汉字，也有只念训读的汉字。例如「駅、肉、鉄、農、府」等只有音读，「貝、咲、畑」等只有训读。

另外，有些汉字的读法（音读、训读加在一起）多达六七种乃至十几种之多。如「下」读做「カ、ゲ」「おり、おりる、おろし、おろす、くだす、くだし、くだり、くだる、さがり、さがる、さぐ、さげ、した、しも、もと」共计十七种。按汉字传入日本的先后，其音读汉字又可分为「吴音、汉音、唐音」三大系统。

另外，在日语中由两个以上汉字组成的词称为合成词（熟語），其中数量最多的是由两个汉字组成的。它们的读法有一定的规律。

- a. 音读的单词（前一个音读，后一个也音读）
湖水、練習、石炭、倉庫、電波、詩集、風雨
- b. 训读的单词（前一个训读，后一个也训读）
青空、野原、月日、切手、手紙、父親
- c. 前音后训的单词（前一个音读、后一个训读）
毎朝、本箱、台所、地主、職場、銀紙、一割
- d. 前训后音的单词（前一个训读、后一个音读）
雨具、見本、切符、消印、夕飯、荷物、手帳
- e. 特殊读音的单词（前后两字的读音浑为一体不可分离）
小豆、為替、竹刀、時雨、土産、紅葉、今日



2. 汉字读音注意事项

(1) 日语浊音

我们知道,日语辅音(子音)里存在着清浊音的对立:[k][g], [t][d], [s][z]等。而汉语除鼻音、边音[r]之外是没有浊音的,只有不送气音和与其相对应的送气音,如[p][p']等。因此,我们常习惯于用汉语的不送气音、送气音来发日语的清音和浊音,造成清、浊音不分。把「痛い」(イタイ)说成「偉大」(イダイ),把「多才」(タサイ)说成「多罪」(タザイ)等。日语的清音(包括半浊音)、浊音有区别词义的作用,而且书写符号也各有差异,切不可混同。

(2) 日语长短音

日语有长音、短音,如「オバサン」是姑姑、阿姨的意思,而「オバアサン」就是奶奶、姥姥的意思了。汉语的长短音只能强调语气,没有区别词义的作用。中国的日语学习者受汉语母语的影响,长短音不分的问题是屡见不鲜的。

另外,长音的书写比较麻烦,一般来说「あ、い、う」各段后分别加上「あいう」「え」段后加「い」或「え」,「お」段后加「う」或「お」。「え」段「お」段的长音虽然有两种表达形式,但是具体的单词只用其一种,而且不能混淆。对此,我们必须一一牢记。如:「正解」(せいかい),「姉さん」(ねえさん),「労働」(ろうどう),「大きい」(おおきい)。

外来语的长音标记是在前一假名后面加上一个长音符号「ー」。如:「メーデー」、「テープレコーダー」。

(3) 日语促音

现代汉语普通话中没有这种发音。日语促音属特殊音节的一种。在发音时,用发音器官的某一部分堵住气流形成短促停顿,但是要占一个音拍(モーラ)。注假名时加一小「っ」,一定不要丢掉。例如:「合作」(ガッサク),「失败」(シッパイ),「早速」(サッソク),「一体」(イツタイ)。

(4) 日语拨音

日语拨音的实际发音虽有好多种[m・n・ŋ・N],但书写符号只有一个「ん」(ン),所以注假名时,拨音的问题并不很大。

(5) 特殊读音

特殊读音是指「熟字訓読み」。这种特殊读法是日本固有的读法,无规律可循,只能一个一个地牢记。如:「小豆」(あずき),「為替」(かわせ),「竹刀」(しなひ),「時雨」(しぐれ),「土産」(みやげ),「海苔」(のり)等。

(6) 发音上的变化

日语中字与字结合的时候,往往要发生语音上的变化。这一点尤其要注意。例如:

納得 (ナットク)	手綱 (タヅナ)	音頭 (オンド)
金物 (カナモノ)	春雨 (ハルサメ)	因縁 (インネン)
反応 (ハンノウ)	酒屋 (サカヤ)	三位 (サンミ)